

主な意見、要望等	市長、担当部署の回答、対応状況等	最新の進捗状況等
障害者雇用について	障害者の働く場の確保や活動できる場の創出など、共生のまちづくりの推進に努める。	授産製品等の販路拡大に向け、ふるさと寄附の返礼品としての活用について、令和8年5月に市内法人へ案内を実施いたしました。
国民健康保険料が高い。府へ要望して欲しい。	平成30年度から国民健康保険制度が見直され、都道府県が市町村とともに保険者となり、財政運営の責任主体を担うこととなった。府では、令和6年度から府内のどこに住んでいても同じ所得同じ世帯構成であれば同じ保険料となっており、国の特例基金の一部活用等の取組により保険料の抑制を行っている。今後も、市民が安心して医療を受けられるよう、医療費の適正化や安定的な財政運営の確保などを府へ要望するとともに、府と取り組んでいく。	令和6年度の大阪府内保険料水準の完全統一に伴い、府や他の市町村と連携し、統一保険料率の抑制と標準化に取り組んでまいります。
高齢者に対して米の支援をして欲しい。	高齢者への支援について、現時点では予算や計画にはないが、将来的な検討課題としたい。なお、子育て世代への経済的支援として、2学期からの給食費無償化を実施する。	現時点における具体的な計画はありませんが、引き続き検討課題とし、国や府の動向等を注視してまいります。
老人クラブ助成金の支給方法に不公平感。2町会を1単位として計算されている。返事いただければ。	老人クラブ数に応じて算出しているため、仮に2町で1老人クラブを運営している場合は、1単位としてカウントしている。	
高齢者向けに運転代行サービスの充実。	ご意見として承る。	
地区福祉委員の高齢化・担い手不足が課題。	ご意見は、担当課や社会福祉協議会に伝えておく。	本件につきましては、社会福祉協議会の担当者へ口頭にて既に伝達済みです。なお、今回の課題は当該委員に限定されず、他の支援団体等においても共通する事項であると認識しており、本市としてまずは負担軽減等に向けた検討を推進してまいります。